平成26年度当初予算 予算要求シート

	4 – 045	マスタープラン 3つの挑戦	子育て	マスタープラン施策番号	2	- 5 -	局・	課名		子ども青く	少年局 子	~ども家庭	課	
区分	の他一般施策					_						(単位 千円)	
事業名	女性相談事業(本庁)					平成24年度			決算額 平成25年度予算額			平成26年度要求額		
					事 業 費 3			35, 539	35, 405		45, 297			
関連事業	女性相談事業(各区) 母子生活支援施設措置等事業					期間	н ~ н			全体事業費				
事業目的						今年度要求のポイント								
各区に配置している女性相談員が、配偶者等の暴力(DV)、離婚問題等日常生活上の様々な問題を抱える女性からの相談に応じ、適切な支援、必要に応じて、保護等を行うことにより、人権の擁護と男女共同参画の実現を図る。さらに、平成24年7月に開設した配偶者暴力相談支援センターでDV被害者へ適切な支援を行い、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護の更なる推進を図る。						様々な課題が絡み、関係機関との連携が必要な複雑な事例が増加していることから、女性相談員等を増員して相談支援体制を強化し、一層の支援の充実を図る。								
事業内容	<mark>美内容</mark> 防止法」に規定された婦人相談員(本市では女性相談員とい ・各区役所子育て課に配置し、DVや離婚問題等、日常生活を営					主な要求内容				(単位:千円)				
						項目			25年度予算	算 26年度要求額		内容・積算等		
む上でさまざま	な悩みを抱える女	ている。	報酬			31, 15	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		ーター、女性相談員1人分					
	に応じて、大阪府女性相談センター・警察等関係機関と連携を図 保護施設への保護や母子自立支援施設への入所等を行っている。						拡充 報酬					、、女性相談員2人分		
	さらに、よりきめ細やかで迅速な支援を行うため、平成24年度7月から堺市配偶者暴力相談支援センターを開設し、女性相談員等関係機関 と連携して支援を行っている。					報償費(法律相談・研修・通訳)			1, 33	,	2 2 2人分通勤費等、全国会議出席等交通費			
						旅費(通勤費他) 拡充 旅費(通勤費他)			2, 12		2人分通勤質 3人分通勤費		成出席寺父通賀	
と連携して支援						印刷製本費(周知用カード等)			15			• •	リーフレット	
その他						通信運搬費 (携帯電話用等)			27		10ở 기기지	ши— г .	7 7091	
	〇女性弁護士によるDV専門法律相談を実施					扶助費(DV被害者自立支援金)			20					
〇保護と自立支援の促進を図るためDV被害者自立支援金を支給					その他			16						
○関係機関との	〇関係機関との連携のため、DV対策連絡会議の実施													
						合計	<u> </u>		35, 40	5 45, 297				
スケジュール(経過及び今後展開)											その他を特記事項			
【経過(~25年度											事業費に各区役所合計要求額 28,290千円を含む			
平成22年度中 母子等援護事業、夜間・休・女性相談員等の増員による相談体制の強日DV電話相談事業を実施。(別事業で計 化上) 平成24年度7月~ 堺市配偶者暴力相談支援センターの開設					I継続実施 I I I									